

## 放射能汚染土の流動化処理概要

### 1. 目的

放射能汚染土（以下、「汚染土」という。）は、土中の粘土成分に放射性セシウムが強固にトラップされた形で存在しているといわれている。

そこで、水に溶けて拡散しないように粘土成分を閉じ込めることが汚染土の管理に必要となる。

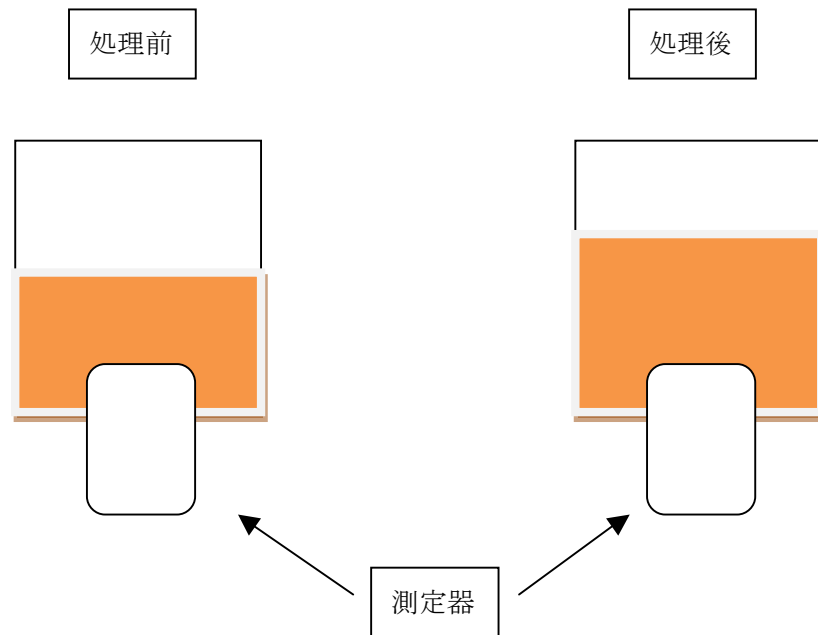
ここでは、汚染土流動化処理することにより汚染土全体を固化して粘土成分を閉じ込めながら

- ① セメント固化による遮蔽効果
- ② 流動化処理土を被覆材とした遮蔽効果

について評価する。

### 2. 流動化処理土による遮蔽効果

汚染土を原料として一般的な配合条件による流動化処理を行い、その遮蔽効果を評価する。



### 3. 流動化処理土の遮蔽効果

流動化処理土を汚染土の被覆材として使用し、その被覆暑さをパラメーターとした遮蔽効果を評価する。(試験は下図参照)

